

議案第17号

令和7年度山陽小野田市水道事業会計予算について  
地方公営企業法第24条第2項の規定により、山陽小野田市水道事業会計予算を  
別冊のとおり定める。

令和7年2月20日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二



議案第18号

令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算について  
地方公営企業法第24条第2項の規定により、山陽小野田市工業用水道事業会計  
予算を別冊のとおり定める。

令和7年2月20日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二



令和 7 年度

山陽小野田市水道事業会計予算書

# 令和7年度 山陽小野田市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和7年度山陽小野田市水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	25,662 戸
(2) 給水人口	55,601 人
(3) 年間浄水配水量	7,976,377 m <sup>3</sup>
一日平均配水量	21,853 m <sup>3</sup>
(4) 年間有収水量	6,750,408 m <sup>3</sup>
一日平均有収水量	18,494 m <sup>3</sup>
(5) 主要な建設改良事業	
浄水場施設整備事業	190,570 千円
配水施設整備事業	778,363 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収 入
第1款	水道事業収益	1,653,753 千円
第1項	上水道営業収益	1,591,138 千円
第2項	上水道営業外収益	62,615 千円
		支 出
第1款	水道事業費用	1,529,889 千円
第1項	上水道営業費用	1,465,722 千円
第2項	上水道営業外費用	54,067 千円
第3項	上水道特別損失	100 千円
第4項	予備費	10,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額791,541千円は、当年度分消費税資本的収支調整額91,856千円、当年度分損益勘定留保資金415,192千円、減債積立金130,000千円及び建設改良積立金154,493千円で補てんするものとする。）。

収 入		
第1款	資本的収入	582,815 千円
第1項	上水道企業債	424,000 千円
第2項	上水道長期前受金	79,638 千円
第3項	上水道出資金	79,177 千円
支 出		
第1款	資本的支出	1,374,356 千円
第1項	上水道建設改良費	1,020,642 千円
第2項	上水道償還金	333,714 千円
第3項	予備費	20,000 千円

(債務負担行為)

第 5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限度額(千円)
管路耐震化事業	令和8年度	130,000
公用車購入	令和8年度	1,900

(企業債)

第 6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額(千円)	起債の方法	利率	償還の方法
水道施設耐震化事業	424,000	証書借入 又は 証券発行	4.0%以内	政府資金又は、地方公共団体金融機構資金については、その融資条件による。 その他の資金については、金融機関と協議して定める。

(一時借入金)

第 7条 一時借入金の限度額は、300,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 水道事業費用・上水道営業費用と水道事業費用・上水道営業外費用
- (2) 水道事業費用・上水道営業費用と水道事業費用・上水道特別損失

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 440,669 千円
- (2) 交際費 220 千円

(他会計からの補助金)

第10条 他の会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりと定める。

会計名	金額(千円)	項目
山陽小野田市 一般会計	5,000	旧簡易水道維持管理補助金
	169	上水道統合事業補助金

(たな卸資産購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、16,500千円と定める。

令和7年2月20日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

# 予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表  
当年度予算実施計画  
当年度予定キャッシュ・フロー計算書  
給与費明細書  
債務負担行為に関する調書  
前年度予定損益計算書  
前年度予定貸借対照表  
当年度予定損益計算書（参考資料）  
当年度予定貸借対照表  
収益的収支明細書（参考資料）  
資本的収支明細書（参考資料）

## 予算に関する説明書 注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。ただし、量水器は取替法による。

#### イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年、配水池…60年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年、量水器…8年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

#### (2) たな卸資産の評価基準

貯蔵品は先入先出法による原価法によっている。

#### (3) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

#### (4) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 水道料金未収金に係る貸倒引当金は、一般債権については直近3カ年の収納率により、貸倒懸念債権等特定の債権については回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

ウ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

エ 修繕引当金は、平成26年3月31日以前に引き当てられたものが計上されており、これについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

#### (5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

### 3 予定貸借対照表に関する注記

上水道統合事業に伴う企業債元利償還金は、一般会計でそのすべてを負担する。

### 4 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

### 5 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

# 令和7年度山陽小野田市水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

### 収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	水道事業収益		1,653,753	
	1	上水道営業収益	1,591,138	
		1 給水収益	1,524,618	
		2 受託工事収益	19,708	(下水道会計) 給水管移設
		3 その他営業収益	46,812	(一般会計) 消火栓・児童手当負担金 (下水道会計) 収納事務受託料
	2	上水道営業外収益	62,615	
		1 受取利息	1,207	
		2 他会計補助金	5,169	(一般会計) 上水道統合事業等
		3 長期前受金戻入	53,424	
		4 雑収益	2,815	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	水道事業費用		1,529,889	
	1	上水道営業費用	1,465,722	
		1 原水及び浄水費	389,877	引当金繰入 (賞与 8,544)
		2 配水費	159,001	(賞与 6,100)
		3 給水費	100,259	(賞与 4,227)
		4 受託工事費	26,386	(賞与 643)
		5 業務費	133,554	(賞与 6,694)
		6 総係費	144,224	(賞与 7,684) (退職給付 25,124) (貸倒 465)
		7 減価償却費	460,254	
		8 資産減耗費	52,056	
		9 その他営業費用	111	
	2	上水道営業外費用	54,067	
		1 支払利息	46,323	企業債償還利息
		2 雑支出	7,744	
	3	上水道特別損失	100	
		1 過年度損益修正損	100	
	4	予備費	10,000	
		1 予備費	10,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的収入		582,815	
	1	上水道企業債	424,000	
		1 企業債	424,000	
	2	上水道長期前受金	79,638	
		1 負担金	62,481	(一般会計)消火栓 (下水道会計)配水管移設
		2 補助金	17,157	(国)上下水道DX推進事業 水道管路緊急改善事業
	3	上水道出資金	79,177	
		1 出資金	79,177	(一般会計)上水道統合事業 経営基盤強化

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的支出		1,374,356	
	1	上水道建設改良費	1,020,642	
		1 浄水場施設費	190,570	
		2 送水施設費	519	
		3 配水施設費	778,363	
		4 事務費	8,976	
		5 営業設備費	42,214	
	2	上水道償還金	333,714	
		1 償還金	333,714	企業債償還元金
	3	予備費	20,000	
		1 予備費	20,000	

令和7年度山陽小野田市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	27,765
減価償却費	460,254
長期前受金戻入額	△ 53,424
受取利息及び受取配当金	△ 1,207
支払利息	46,323
有形固定資産除却損	8,362
未収金の増減額 (△は増加)	△ 12,823
未払金の増減額	34,503
引当金の増減額	△ 9,867
小計	499,886
利息及び配当金の受取額	1,207
利息の支払額	△ 46,323
業務活動によるキャッシュ・フロー	454,770
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 948,786
国庫補助金等による収入	17,157
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	62,481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 869,148
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	424,000
企業債の償還による支出	△ 333,714
他会計からの出資による収入	79,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	169,463
資金増加額 (又は減少額)	△ 244,915
資金期首残高	1,460,080
資金期末残高	1,215,165

## 給 与 費 明 細 書

### 1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度	1	(2) 53		219,654	149,698	369,352	71,317	440,669
前年度	1	(2) 54		221,398	161,333	382,731	70,501	453,232
比較		△ 1		△1,744	△11,635	△13,379	816	△12,563

区分	扶養	住居	通勤	管理職	夜間勤務	時間外 勤務	管理職 特別勤務	児童
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本年度	6,468	3,057	4,851	2,070	1,634	7,427	165	4,950
前年度	7,080	4,305	4,748	3,748	2,137	11,124	114	3,375
比較	△612	△1,248	103	△1,678	△503	△3,697	51	1,575
区分	作業従事 1種	作業従事 2種	作業従事 3種	電気技術 主任	交替制 勤務	緊急呼出	期末勤勉	退職 給付費
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本年度	190	87	816	72	688	612	88,387	28,224
前年度	195	82	912	72	633	765	88,221	33,822
比較	△5	5	△96		55	△153	166	△5,598

( ) 書きは短時間勤務職員数で外数

### ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度	1	(2) 50		213,404	147,414	360,818	69,462	430,280
前年度	1	(2) 49		211,409	157,566	368,975	68,582	437,557
比較		1		1,995	△10,152	△8,157	880	△7,277

区分	扶養	住居	通勤	管理職	夜間勤務	時間外 勤務	管理職 特別勤務	児童
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本年度	6,468	3,057	4,521	2,070	1,634	7,427	165	4,950
前年度	7,080	4,305	4,118	3,748	2,137	11,124	114	3,375
比較	△612	△1,248	403	△1,678	△503	△3,697	51	1,575
区分	作業従事 1種	作業従事 2種	作業従事 3種	電気技術 主任	交替制 勤務	緊急呼出	期末勤勉	退職 給付費
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本年度	190	87	719	72	688	612	86,530	28,224
前年度	195	82	620	72	633	765	85,724	33,474
比較	△5	5	99		55	△153	806	△5,250

( ) 書きは短時間勤務職員数で外数

イ 会計年度任用職員

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度		3		6,250	2,284	8,534	1,855	10,389
前年度		5		9,989	3,767	13,756	1,919	15,675
比較		△2		△3,739	△1,483	△5,222	△64	△5,286

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	本年度			330					
	前年度			630					
	比較			△300					
区分	作業従事 1種 (千円)	作業従事 2種 (千円)	作業従事 3種 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)	
	本年度			97			1,857		
	前年度			292			2,497	348	
	比較			△195			△640	△348	

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	△1,744	給与改定に伴う増減分	4,661	給料表の平均改定率 R6.4.1改定	3.23%
		昇給に伴う増加分	2,563	平均昇給率	0.90%
		その他の増減分	△8,968	異動等による増減分	
手当	△11,635	昇給に伴う増加分	1,258	期末勤勉手当	
		制度改正に伴う増減分	3,548	期末勤勉手当	
		その他の増減分	△16,441	異動等による増減分	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分	事務・技術（企業職）	
	平均給料月額（円）	平均給与月額（円）
令和7年1月1日現在	平均給料月額（円）	349,095
	平均給与月額（円）	380,583
	平均年齢（歳）	46.4
令和6年1月1日現在	平均給料月額（円）	343,433
	平均給与月額（円）	376,917
	平均年齢（歳）	45.4

(2) 初任給

区分	企業職（円）	一般会計の制度
		一般行政職（円）
高校卒	194,500	194,500
大学卒	225,600	225,600

## (3) 級別職員数

区分	企業職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和7年1月1日現在	1級	1	2.0
	2級	(2) 2	(100.0) 4.1
	3級	10	20.4
	4級	13	26.5
	5級	14	28.6
	6級	6	12.2
	7級	3	6.1
	計	(2) 49	(100.0) 100.0
令和6年1月1日現在	1級	2	4.1
	2級	(2) 1	(100.0) 2.0
	3級	12	24.5
	4級	11	22.4
	5級	13	26.5
	6級	7	14.3
	7級	3	6.1
	計	(2) 49	(100.0) 100.0

( ) 書きは短時間勤務職員数で外数

(級別の標準的な職務内容)

区分	1～2級	3級	4級	5級	6級	7級
企業職	その他の職務	主任主事 主任技師	係長	課長補佐	課長	次長 副局長

## (4) 昇給

区分		企業職	
本年度	職員数 (A) (人)	50	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	42	
	号給数内訳	1号給 (人)	2
		3号給 (人)	3
		4号給 (人)	37
比率 (B) / (A) (%)	84.0		
前年度	職員数 (A) (人)	49	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	40	
	号給数内訳	4号給 (人)	40
	比率 (B) / (A) (%)	81.6	

## (5) 特殊勤務手当

区分	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	0.9
支給対象職員の比率 (%)	58.9
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	4,806
代表的な特殊勤務手当の名称	作業従事1種、作業従事2種、作業従事3種

## (6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.300 (1.200)	2.300 (1.200)	4.60 (2.40)	有 (無)	
前年度	2.250 (1.175)	2.250 (1.175)	4.50 (2.35)	有 (無)	
一般会計の制度	2.250 (1.175)	2.250 (1.175)	4.50 (2.35)	有 (無)	

( )内は再任用職員

## (7) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	早期退職者 2%~45%加算
一般会計の制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上

## (8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同一	
住居手当	同一	
通勤手当	同一	



## 債 務 負 担 行 為

事項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額	
		期間	金額 (千円)
配水管耐震化事業	147,000千円		
料金システム構築運用事業 業務委託	100,000千円		
会計システム運用保守業務委託	10,000千円		
公用車購入	1,900千円		

## に 関 す る 調 書

当該年度以降の支払義務 発生予定額		左の財源内訳			
期間	金額 (千円)	国庫補助金	他会計負担金	企業債	一般財源
令和7年度	123,851千円		3,028千円	78,800千円	42,023千円
令和7年度 ↳ 令和12年度	51,919千円	12,482千円			39,437千円
令和7年度 ↳ 令和11年度					
令和7年度	1,517千円				1,517千円

# 令和6年度 山陽小野田市水道事業予定損益計算書

(令和6年4月1日 から令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

1	上水道営業収益			
	(1) 給水収益	1,374,374		
	(2) 受託工事収益	6,035		
	(3) その他営業収益	<u>43,545</u>	1,423,954	
2	上水道営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	366,997		
	(2) 配水費	121,194		
	(3) 給水費	98,589		
	(4) 受託工事費	12,937		
	(5) 業務費	125,522		
	(6) 総係費	145,909		
	(7) 減価償却費	448,181		
	(8) 資産減耗費	41,803		
	(9) その他営業費用	<u>101</u>	<u>1,361,233</u>	
	営 業 利 益			62,721
3	上水道営業外収益			
	(1) 受取利息	993		
	(2) 他会計補助金	5,307		
	(3) 長期前受金戻入	53,934		
	(4) 雑収益	<u>7,312</u>	67,546	
4	上水道営業外費用			
	(1) 支払利息	44,736		
	(2) 雑支出	<u>300</u>	<u>45,036</u>	<u>22,510</u>
	経 常 利 益			85,231
5	上水道特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>713</u>	713	
6	上水道特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>100</u>	100	
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>10,000</u>	<u>10,000</u>	<u>△ 9,387</u>
	当 年 度 純 利 益			75,844
	前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>320,733</u>
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			<u><u>396,577</u></u>



# 令和6年度 山陽小野田市水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部	
1 固定資産					
(1) 有形固定資産					
ア 土地				555,237	
イ 建物	613,609				
減価償却累計額	<u>△364,295</u>			249,314	
ウ 構築物	21,544,193				
減価償却累計額	<u>△11,646,710</u>			9,897,483	
エ 機械及び装置	2,326,595				
減価償却累計額	<u>△1,604,370</u>			722,225	
オ 車輛運搬具	32,475				
減価償却累計額	<u>△29,496</u>			2,979	
カ 工具・器具及び備品	116,798				
減価償却累計額	<u>△79,993</u>			36,805	
キ 建設仮勘定				<u>117,122</u>	
有形固定資産合計					11,581,165
(2) 無形固定資産					
ア 施設利用権				24,910	
イ 電話加入権				<u>855</u>	
無形固定資産合計					<u>25,765</u>
固定資産合計					11,606,930
2 流動資産					
(1) 現金・預金					1,460,080
(2) 未収金		注①		300,416	
貸倒引当金		注②		<u>△3,031</u>	297,385
(3) 貯蔵品					25,119
(4) 前払費用					962
(5) その他流動資産					<u>1,649</u>
流動資産合計					<u>1,785,195</u>
資産合計					<u><u>13,392,125</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額117,871千円を含む。

注② 過年度未収水道料金のうち666千円を当年度不納欠損処理するため、貸倒引当金を同額取り崩し、未収金と振り替えた。

注③ 固定負債企業債のうち、一般会計の将来負担見込額は、82,586千円(上水道統合事業分)。

注④ 当年度退職手当として102,921千円支給するため、退職給付引当金91,252千円を取り崩した。

注⑤ 流動負債企業債のうち、一般会計の負担見込額は9,177千円(上水道統合事業分)。

注⑥ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金36,176千円を取り崩した。

注⑦ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益320,733千円を含む。  
(補てん財源使用済積立金取崩額)

負 債 の 部

3	固定負債					
	(1) 企業債		注③	4,262,685		
	(2) 引当金					
	ア 退職給付引当金		注④	459,575		
	イ 修繕引当金			<u>305,751</u>		
	引当金合計				<u>765,326</u>	
	固定負債合計					5,028,011
4	流動負債					
	(1) 企業債		注⑤	333,714		
	(2) 未払金			311,191		
	(3) 賞与引当金		注⑥	33,707		
	(4) その他流動負債			<u>63,920</u>		
	流動負債合計					742,532
5	繰延収益					
	(1) 長期前受金			3,032,752		
	(2) 収益化累計額			<u>△1,821,120</u>		
	繰延収益合計					<u>1,211,632</u>
	負債合計					<u>6,982,175</u>

資 本 の 部

6	資本金					5,033,833
7	剰余金					
	(1) 資本剰余金					
	ア 県及び国庫補助金			134,297		
	イ 受贈財産評価額			45,142		
	ウ 工事負担金			227,450		
	エ 寄付金			349		
	オ その他資本剰余金			<u>62,214</u>		
	資本剰余金合計					469,452
	(2) 利益剰余金					
	ア 減債積立金			215,847		
	イ 建設改良積立金			264,053		
	ウ 水源涵養林整備積立金			30,188		
	エ 当年度未処分利益剰余金		注⑦	<u>396,577</u>		
	利益剰余金合計					<u>906,665</u>
	剰余金合計					<u>1,376,117</u>
	資本合計					<u>6,409,950</u>
	負債資本合計					<u>13,392,125</u>

# 令和7年度 山陽小野田市水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日 から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	上水道営業収益			
	(1) 給水収益	1,386,016		
	(2) 受託工事収益	17,916		
	(3) その他営業収益	<u>43,150</u>	1,447,082	
2	上水道営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	364,771		
	(2) 配水費	151,194		
	(3) 給水費	95,618		
	(4) 受託工事費	24,631		
	(5) 業務費	129,981		
	(6) 総係費	141,254		
	(7) 減価償却費	460,254		
	(8) 資産減耗費	48,088		
	(9) その他営業費用	<u>101</u>	<u>1,415,892</u>	
	営業利益			31,190
3	上水道営業外収益			
	(1) 受取利息	1,207		
	(2) 他会計補助金	5,169		
	(3) 長期前受金戻入	53,424		
	(4) 雑収益	<u>942</u>	60,742	
4	上水道営業外費用			
	(1) 支払利息	46,323		
	(2) 雑支出	<u>7,744</u>	<u>54,067</u>	<u>6,675</u>
	経常利益			37,865
5	上水道特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>100</u>	100	
6	予備費			
	(1) 予備費	<u>10,000</u>	<u>10,000</u>	<u>△ 10,100</u>
	当年度純利益			27,765
	前年度繰越利益剰余金			396,577
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>284,493</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>708,835</u></u>



# 令和7年度 山陽小野田市水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部
<b>1 固定資産</b>				
(1) 有形固定資産				
ア 土地				555,237
イ 建物	613,609			
減価償却累計額	<u>△376,823</u>			236,786
ウ 構築物	22,408,934			
減価償却累計額	<u>△12,026,758</u>			10,382,176
エ 機械及び装置	2,346,859			
減価償却累計額	<u>△1,663,776</u>			683,083
オ 車輛運搬具	33,928			
減価償却累計額	<u>△30,103</u>			3,825
カ 工具・器具及び備品	161,096			
減価償却累計額	<u>△85,807</u>			75,289
キ 建設仮勘定				<u>126,790</u>
有形固定資産合計				12,063,186
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権				23,059
イ 電話加入権				<u>855</u>
無形固定資産合計				<u>23,914</u>
<b>固定資産合計</b>				<b>12,087,100</b>
<b>2 流動資産</b>				
(1) 現金・預金				1,215,165
(2) 未収金		注①	313,239	
貸倒引当金		注②	<u>△3,007</u>	310,232
(3) 貯蔵品				25,119
(4) 前払費用				962
(5) その他流動資産				<u>1,649</u>
<b>流動資産合計</b>				<b>1,553,127</b>
<b>資産合計</b>				<b><u>13,640,227</u></b>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額114,641千円を含む。

注② 過年度未収水道料金のうち489千円を当年度不納欠損処理するため、貸倒引当金を同額取り崩し、未収金と振り替えた。

注③ 固定負債企業債のうち、一般会計の将来負担見込額は、73,409千円(上水道統合事業分)。

注④ 当年度退職手当として18,612千円支給するため、退職給付引当15,512千円を取り崩した。

注⑤ 浄水場施設の修繕に充てるため、修繕引当金19,640千円を取り崩した。

注⑥ 流動負債企業債のうち、一般会計の負担見込額は9,177千円(上水道統合事業分)。

注⑦ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金33,707千円を取り崩した。

注⑧ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益605,226千円を含む。

(補てん財源使用済積立金取崩額及び前年度繰越利益剰余金の一部)

負 債 の 部

3	固定負債						
	(1) 企業債		注③	4,352,762			
	(2) 引当金						
	ア 退職給付引当金	注④		469,187			
	イ 修繕引当金	注⑤		<u>286,111</u>			
	引当金合計					<u>755,298</u>	
	固定負債合計						5,108,060
4	流動負債						
	(1) 企業債		注⑥	333,923			
	(2) 未払金			345,694			
	(3) 賞与引当金		注⑦	33,892			
	(4) その他流動負債			<u>63,920</u>			
	流動負債合計						777,429
5	繰延収益						
	(1) 長期前受金			3,112,390			
	(2) 収益化累計額			<u>△1,874,544</u>			
	繰延収益合計						<u>1,237,846</u>
	負債合計						<u>7,123,335</u>

資 本 の 部

6	資本金						
							5,113,010
7	剰余金						
	(1) 資本剰余金						
	ア 県及び国庫補助金			134,297			
	イ 受贈財産評価額			45,142			
	ウ 工事負担金			227,450			
	エ 寄付金			349			
	オ その他資本剰余金			<u>62,214</u>			
	資本剰余金合計						469,452
	(2) 利益剰余金						
	ア 減債積立金			85,847			
	イ 建設改良積立金			109,560			
	ウ 水源涵養林整備積立金			30,188			
	エ 当年度未処分利益剰余金	注⑧		<u>708,835</u>			
	利益剰余金合計						<u>934,430</u>
	剰余金合計						<u>1,403,882</u>
	資本合計						<u>6,516,892</u>
	負債資本合計						<u>13,640,227</u>

# 収 益 の 収 支 明 細 書

## 収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
水道事業収益	1,653,753	1,638,540	15,213	
上水道営業収益	1,591,138	1,577,993	13,145	
給水収益	1,524,618	1,532,940	△ 8,322	
水道料金	1,524,618	1,532,940	△ 8,322	有収水量 6,750,408m <sup>3</sup>
受託工事収益	19,708	3,731	15,977	
受託工事収入	19,708	3,731	15,977	(下水道会計) 給水管移設
その他営業収益	46,812	41,322	5,490	
手数料	406	605	△ 199	
加入金	12,736	10,181	2,555	メーター新設・増径
材料売却収益	1	1		
他会計負担金	6,124	4,739	1,385	(一般会計) 消火栓維持、児童手当
雑収益	27,545	25,796	1,749	(下水道会計) 収納事務受託料
上水道営業外収益	62,615	59,834	2,781	
受取利息	1,207	24	1,183	
預金利息	1,207	24	1,183	
他会計補助金	5,169	1,177	3,992	
他会計補助金	5,169	1,177	3,992	(一般会計) 上水道統合事業等
長期前受金戻入	53,424	53,543	△ 119	
長期前受金戻入	53,424	53,543	△ 119	
雑収益	2,815	5,090	△ 2,275	
不用品売却収益	374	374		
その他雑収益	2,441	4,716	△ 2,275	消費税還付金等
上水道特別利益		713	△ 713	
過年度損益修正益		713	△ 713	
過年度損益修正益		713	△ 713	

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
水道事業費用	1,529,889	1,447,014	82,875	
上水道営業費用	1,465,722	1,366,947	98,775	
原水及び浄水費	389,877	378,613	11,264	
給料	60,526	62,198	△ 1,672	職員12名 再任用3名
手当	24,127	27,068	△ 2,941	
賞与引当金繰入額	8,544	9,758	△ 1,214	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
法定福利費	17,469	18,484	△ 1,015	
厚生福利費	14	84	△ 70	
被服費	232	229	3	
備用品費	1,430	1,430		
燃料費	355	307	48	
光熱費	47	45	2	
印刷製本費	11	11		
通信運搬費	2,626	2,373	253	専用線、電話回線
委託料	28,143	34,874	△ 6,731	汚泥運搬処理等
賃借料	5	5		
修繕費	8,564	22,938	△ 14,374	設備等
動力費	72,774	71,271	1,503	浄水場ポンプ等電気料
薬品費	34,723	39,178	△ 4,455	次亜、PAC、活性炭等
水質検査費	8,356	6,358	1,998	水質検査共同負担金等
負担金	68,253	28,215	40,038	厚東川・丸山ダム関連事業等
受水費	51,297	51,374	△ 77	県営厚東川工業用水道使用料
公租公課	2,381	2,413	△ 32	国有資産等所在市町村交付金
配水費	159,001	121,150	37,851	
給料	37,095	39,104	△ 2,009	職員10名
手当	14,491	17,366	△ 2,875	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			賞与引当金繰入額	6,100	5,615	485	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	11,601	11,285	316	
			厚生福利費	10	60	△ 50	
			被服費	154	157	△ 3	
			備用品費	440	440		
			燃料費	443	325	118	
			光熱費	812	835	△ 23	
			印刷製本費	448	468	△ 20	
			通信運搬費	972	926	46	
			委託料	10,354	9,398	956	橋梁点検等
			賃借料	1,093	1,023	70	
			修繕費	65,906	24,805	41,101	場外通信設備等
			動力費	9,082	9,343	△ 261	中継ホップ所等電気料
			給水費	100,259	96,929	3,330	
			給料	24,587	24,022	565	職員6名
			手当	11,799	12,886	△ 1,087	
			賞与引当金繰入額	4,227	3,762	465	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	7,668	7,278	390	
			厚生福利費	36	36		
			被服費	92	72	20	
			備用品費	220	220		
			燃料費	734	623	111	
			委託料	14,901	14,144	757	修繕当番業務
			修繕費	35,995	33,886	2,109	給水管漏水修繕等
			受託工事費	26,386	10,199	16,187	
			給料	3,786	3,435	351	職員1名
			手当	1,486	1,609	△ 123	
			賞与引当金繰入額	643	556	87	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			法定福利費	1,210	945	265	
			厚生福利費	6	6		
			被服費	16	14	2	
			備用品費	11	11		
			受託工事費	19,228	3,623	15,605	下水道関連給水管移設
			業務費	133,554	131,537	2,017	
			給料	48,869	47,759	1,110	職員9名 再任用2名 会計年度任用3名
			手当	19,239	19,522	△ 283	
			賞与引当金繰入額	6,694	6,075	619	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	12,811	12,976	△ 165	
			厚生福利費	60	54	6	
			被服費	172	156	16	
			備用品費	660	660		
			燃料費	682	627	55	
			印刷製本費	2,957	1,925	1,032	
			通信運搬費	3,838	3,912	△ 74	納付書等郵送料
			委託料	21,546	16,169	5,377	検針業務、料金システム保守等
			手数料	5,072	5,154	△ 82	口座振替、コンビニ収納等
			賃借料		101	△ 101	
			修繕費	10,734	16,227	△ 5,493	検満メーター取替等
			材料費	220	220		
			総係費	144,224	137,486	6,738	
			給料	40,095	40,260	△ 165	職員8名 管理者1名
			手当	19,235	18,552	683	
			賞与引当金繰入額	7,684	7,136	548	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	11,803	11,880	△ 77	
			退職給付費	28,224	33,822	△ 5,598	退職手当 3,100 引当金繰入 25,124

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			厚生福利費	570	563	7	
			社会保険料	1,702	783	919	再任用、会計年度任用分
			旅費	220	440	△ 220	
			被服費	100	86	14	
			備用品費	1,257	1,248	9	
			燃料費	108	116	△ 8	
			光熱費	2,829	2,782	47	空調用ガス代、庁舎電気料等
			印刷製本費	380	383	△ 3	
			通信運搬費	1,149	1,078	71	庁舎電話料等
			広告費	110	110		
			委託料	10,898	9,988	910	庁舎宿日直業務等
			手数料	599	534	65	
			賃借料	315	512	△ 197	
			修繕費	10,586	330	10,256	庁舎屋上防水工事等
			研修費	227	363	△ 136	
			負担金	1,969	1,585	384	
			保険料	1,740	1,217	523	損害賠償保険等
			公租公課	292	210	82	
			図書費	242	242		
			交際費	220	220		
			諸会費	545	542	3	
			用地管理費	550	1,990	△ 1,440	
			貸倒引当金繰入額	465	404	61	
			雑費	110	110		
			減価償却費	460,254	437,612	22,642	
			有形固定資産減価償却費	458,403	435,761	22,642	
			無形固定資産減価償却費	1,851	1,851		

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			資産減耗費	52,056	53,310	△ 1,254	
			固定資産除却費	52,006	53,260	△ 1,254	
			たな卸資産減耗費	50	50		
			その他営業費用	111	111		
			材料売却原価	1	1		
			雑支出	110	110		
			上水道営業外費用	54,067	69,967	△ 15,900	
			支払利息	46,323	46,939	△ 616	
			企業債利息	46,323	46,939	△ 616	
			雑支出	7,744	100	7,644	
			その他雑支出	7,744	100	7,644	特定収入控除対象外消費税等
			消費税		22,928	△ 22,928	
			消費税		22,928	△ 22,928	
			上水道特別損失	100	100		
			過年度損益修正損	100	100		
			過年度損益修正損	100	100		
			予備費	10,000	10,000		
			予備費	10,000	10,000		
			予備費	10,000	10,000		

# 資 本 的 収 支 明 細 書

## 収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本的収入	582,815	459,101	123,714	
上水道企業債	424,000	324,500	99,500	
企業債	424,000	324,500	99,500	
企業債	424,000	324,500	99,500	水道施設耐震化事業債
上水道長期前受金	79,638	55,424	24,214	
負担金	62,481	48,631	13,850	
工事負担金	62,481	48,631	13,850	(一般会計)消火栓改良 (下水道会計)配水管移設
補助金	17,157	6,793	10,364	
他会計補助金		3,460	△ 3,460	
その他補助金	17,157	3,333	13,824	(国)上下水道DX推進事業 水道管路緊急改善事業
上水道出資金	79,177	79,177		
出資金	79,177	79,177		
他会計出資金	79,177	79,177		(一般会計)上水道統合事業 経営基盤強化

支 出

(税込額 单位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本の支出				1,374,356	1,246,055	128,301	
上水道建設改良費				1,020,642	871,408	149,234	
浄水場施設費				190,570	116,295	74,275	
浄水場施設整備事業費				190,570	116,295	74,275	傾斜板沈殿池改修等
送水施設費				519	501	18	
送水施設改良事業費				519	501	18	仮設管賃借等
配水施設費				778,363	723,352	55,011	
配水施設新設事業費					40,038	△ 40,038	
配水施設改良事業費				778,363	683,314	95,049	配水管改良 18本 (有帆幹線、寝太郎線等)
事務費				8,976	9,119	△ 143	
給料				4,696	4,620	76	職員1名
手当				2,773	2,984	△ 211	
法定福利費				1,485	1,492	△ 7	
厚生福利費				6	6		
被服費				16	17	△ 1	
営業設備費				42,214	22,141	20,073	
固定資産購入費				42,214	22,141	20,073	
上水道償還金				333,714	354,647	△ 20,933	
償還金				333,714	354,647	△ 20,933	
企業債償還金				333,714	354,647	△ 20,933	償還元金
予備費				20,000	20,000		
予備費				20,000	20,000		
予備費				20,000	20,000		



令和7年度

山陽小野田市工業用水道事業会計予算書

## 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給水事業所数	3	事業所
(2)	年間工業用水契約水量	8,504,500	m <sup>3</sup>
	一日平均契約水量	23,300	m <sup>3</sup>
(3)	年間工業用水配水量	8,504,500	m <sup>3</sup>
	(内訳)		
	日産化学(株)	2,372,500	m <sup>3</sup>
	田辺三菱製薬工場(株)	4,380,000	m <sup>3</sup>
	西部石油(株)	1,752,000	m <sup>3</sup>

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款	工業用水道事業収益	286,163 千円
第1項	営業収益	281,202 千円
第2項	営業外収益	4,961 千円
支 出		
第1款	工業用水道事業費用	259,985 千円
第1項	営業費用	244,254 千円
第2項	営業外費用	12,731 千円
第3項	予備費	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的支出額19,416千円については、過年度分損益勘定留保資金4,434千円及び当年度分消費税資本的収支調整額243千円、減債積立金14,739千円で補てんするものとする。)

収 入		
第1款	資本的収入	なし
支 出		
第1款	資本的支出	19,416 千円
第1項	建設改良費	4,677 千円
第2項	償還金	14,739 千円

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 5条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 工業用水道事業費用・営業費用と工業用水道事業費用・営業外費用
- (2) 資本的支出・建設改良費と資本的支出・償還金

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- |           |           |
|-----------|-----------|
| (1) 職員給与費 | 57,609 千円 |
| (2) 交際費   | 110 千円    |

令和7年2月20日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

# 予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表  
当年度予算実施計画  
当年度予定キャッシュ・フロー計算書  
給与費明細書  
前年度予定損益計算書  
前年度予定貸借対照表  
当年度予定損益計算書（参考資料）  
当年度予定貸借対照表  
収益的収支明細書（参考資料）  
資本的収支明細書（参考資料）

## 予算に関する説明書 注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- ア 定額法によっている。
- イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

#### (2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

#### (3) 各引当金の計上方法

- 退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

- イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。
- ウ 修繕引当金は、平成26年3月31日以前に引き当てられたものが計上されており、これについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

### 3 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

### 4 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。  
ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

# 令和7年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

### 収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	工業用水道事業収益		286,163	
	1	営業収益	281,202	
		1 給水収益	280,596	
		2 その他営業収益	606	(一般会計)児童手当負担金等
	2	営業外収益	4,961	
		1 受取利息	1,350	
		2 長期前受金戻入	3,382	
		3 雑収益	229	

### 支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	工業用水道事業費用		259,985	
	1	営業費用	244,254	
		1 原水及び配水費	185,052	引当金繰入 (賞与 2,945)
		2 総係費	32,159	(賞与 1,620) (退職給付 5,361)
		3 減価償却費	26,993	
		4 資産減耗費	50	
	2	営業外費用	12,731	
		1 支払利息	764	企業債償還利息
		2 雑支出	50	
		3 消費税	11,917	
	3	予備費	3,000	
		1 予備費	3,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的収入		0	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的支出		19,416	
	1	建設改良費	4,677	
		1 営業設備費	4,677	
	2	償還金	14,739	
		1 償還金	14,739	企業債償還元金

令和7年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
 (令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	26,936
減価償却費	26,993
長期前受金戻入額	△ 3,382
受取利息及び受取配当金	△ 1,350
支払利息	764
有形固定資産除却損	50
未払金の増減額	△ 13,865
引当金の増減額	3,534
小計	39,680
利息及び配当金の受取額	1,350
利息の支払額	△ 764
業務活動によるキャッシュ・フロー	40,266
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 4,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,434
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 14,739
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,739
資金増加額(又は減少額)	21,093
資金期首残高	1,141,441
資金期末残高	1,162,534

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度		6		26,633	21,941	48,574	9,035	57,609
前年度		6		26,029	19,723	45,752	8,561	54,313
比較				604	2,218	2,822	474	3,296

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	本年度	876	324	460		1,103	1,057		380
	前年度	876	324	403		1,116	1,217		370
	比較			57		△13	△160		10
手当の内訳	区分	作業従事 1種 (千円)	作業従事 2種 (千円)	作業従事 3種 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	本年度		10	107	36	304	108	11,350	5,826
	前年度		15	67	36	317	108	10,857	4,017
	比較		△5	40		△13		493	1,809

## 2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考	
給料	604	給与改定に伴う増減分	191	給料表の平均改定率 R6.4.1改定	3.23%
		昇給に伴う増加分	413	平均昇給率	0.73%
		その他の増減分			
手当	2,218	昇給に伴う増加分	77	期末勤勉手当	
		制度改正に伴う増減分	408	期末勤勉手当	
		その他の増減分	1,733	異動等による増減分	

## 3 給料及び手当の状況

### (1) 職員1人当たり給与

	区分	事務・技術（企業職）
	令和7年1月1日現在	平均給料月額（円）
平均給与月額（円）		392,850
平均年齢（歳）		48.3
令和6年1月1日現在	平均給料月額（円）	360,317
	平均給与月額（円）	390,579
	平均年齢（歳）	47.4

## (2) 初任給

区分	企業職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)
高校卒	194,500	194,500
大学卒	225,600	225,600

## (3) 級別職員数

区分	企業職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和7年1月1日現在	3級	1	16.7
	4級	1	16.7
	5級	4	66.7
	計	6	100.0
令和6年1月1日現在	3級	1	16.7
	4級	1	16.7
	5級	4	66.7
	計	6	100.0

## (級別の標準的な職務内容)

区分	1～2級	3級	4級	5級	6級	7級
企業職	その他の職務	主任主事 主任技師	係長	課長補佐	課長	次長 副局長

## (4) 昇給

区分		企業職
本年度	職員数 (A) (人)	6
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5
	号給数内訳 4号給 (人)	5
	比率 (B) / (A) (%)	83.3
前年度	職員数 (A) (人)	6
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5
	号給数内訳 4号給 (人)	5
	比率 (B) / (A) (%)	83.3

## (5) 特殊勤務手当

区分	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	1.8
支給対象職員の比率 (%)	83.3
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	7,720
代表的な特殊勤務手当の名称	作業従事2種、作業従事3種、交替制勤務手当等

## (6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.300	2.300	4.60	有	
前年度	2.250	2.250	4.50	有	
一般会計の制度	2.300	2.300	4.60	有	

## (7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の 者(月分)	25年勤続の 者(月分)	35年勤続の 者(月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	早期退職者 2%~45%加算
一般会計の制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上

## (8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同一	
住居手当	同一	
通勤手当	同一	

# 令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	255,087		
	(2) その他営業収益	<u>396</u>	255,483	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	160,937		
	(2) 総係費	34,460		
	(3) 減価償却費	27,130		
	(4) 資産減耗費	<u>50</u>	<u>222,577</u>	
	営業利益			32,906
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	1,607		
	(2) 長期前受金戻入	3,395		
	(3) 雑収益	<u>180</u>	5,182	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	1,044		
	(2) 雑支出	<u>50</u>	<u>1,094</u>	<u>4,088</u>
	経常利益			36,994
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			33,994
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>14,459</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>48,453</u></u>



# 令和6年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地			66,007	
イ 建物	82,175			
減価償却累計額	<u>△55,750</u>		26,425	
ウ 構築物	1,271,826			
減価償却累計額	<u>△705,764</u>		566,062	
エ 機械及び装置	394,768			
減価償却累計額	<u>△355,646</u>		39,122	
オ 車輛運搬具	2,777			
減価償却累計額	<u>△2,638</u>		139	
カ 工具・器具及び備品	3,285			
減価償却累計額	<u>△1,269</u>		2,016	
有形固定資産合計				699,771
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権			<u>22</u>	
無形固定資産合計				<u>22</u>
固定資産合計				699,793
2 流動資産				
(1) 現金・預金			1,141,441	
(2) 未収金			注① 23,846	
(3) 前払費用			<u>13</u>	
流動資産合計				<u>1,165,300</u>
資産合計				<u><u>1,865,093</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額23,831千円を含む。

注② 当年度退職手当として11,999千円支給するため、退職給付引当金10,807千円を取り崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,354千円を取り崩した。

負 債 の 部

3	固定負債					
	(1) 企業債				29,729	
	(2) 引当金					
	ア 退職給付引当金	注②	55,149			
	イ 修繕引当金		<u>113,488</u>			
	引当金合計				<u>168,637</u>	
	固定負債合計					198,366
4	流動負債					
	(1) 企業債				14,739	
	(2) 未払金				46,011	
	(3) 賞与引当金	注③			4,531	
	(4) その他流動負債				<u>350</u>	
	流動負債合計					65,631
5	繰延収益					
	(1) 長期前受金				314,324	
	(2) 収益化累計額				<u>△233,546</u>	
	繰延収益合計					<u>80,778</u>
	負債合計					344,775

資 本 の 部

6	資本金					497,987
7	剰余金					
	(1) 資本剰余金					
	ア 受贈財産評価額		1,985			
	イ 工事負担金		72,133			
	ウ 寄付金		<u>16,354</u>			
	資本剰余金合計					90,472
	(2) 利益剰余金					
	ア 利益積立金		18,000			
	イ 減債積立金		38,342			
	ウ 建設改良積立金		800,064			
	エ 水源涵養林整備積立金		27,000			
	オ 当年度未処分利益剰余金		<u>48,453</u>			
	利益剰余金合計					<u>931,859</u>
	剰余金合計					<u>1,022,331</u>
	資本合計					<u>1,520,318</u>
	負債資本合計					<u>1,865,093</u>

# 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	255,087		
	(2) その他営業収益	<u>585</u>	255,672	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	171,361		
	(2) 総係費	31,461		
	(3) 減価償却費	26,993		
	(4) 資産減耗費	<u>50</u>	<u>229,865</u>	
	営業利益			25,807
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	1,350		
	(2) 長期前受金戻入	3,382		
	(3) 雑収益	<u>211</u>	4,943	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	764		
	(2) 雑支出	<u>50</u>	<u>814</u>	<u>4,129</u>
	経常利益			29,936
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			26,936
	前年度繰越利益剰余金			48,453
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>14,739</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>90,128</u></u>



# 令和7年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位:千円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地			66,007	
イ 建物	82,175			
減価償却累計額	<u>△57,398</u>		24,777	
ウ 構築物	1,271,826			
減価償却累計額	<u>△727,897</u>		543,929	
エ 機械及び装置	394,768			
減価償却累計額	<u>△358,858</u>		35,910	
オ 車輛運搬具	4,311			
減価償却累計額	<u>△2,638</u>		1,673	
カ 工具・器具及び備品	6,135			
減価償却累計額	<u>△1,269</u>		4,866	
有形固定資産合計				677,162
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権			<u>22</u>	
無形固定資産合計				<u>22</u>
固定資産合計				677,184
2 流動資産				
(1) 現金・預金			1,162,534	
(2) 未収金			注① 23,846	
(3) 前払費用			<u>13</u>	
流動資産合計				<u>1,186,393</u>
資産合計				<u><u>1,863,577</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額 23,831千円を含む。

注② 当年度退職手当として2,326千円支給するため、退職給付引当金1,861千円を取り崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,531千円を取り崩した。

負 債 の 部

3	固定負債			
	(1) 企業債			21,455
	(2) 引当金			
	ア 退職給付引当金	注②	58,649	
	イ 修繕引当金		<u>113,488</u>	
	引当金合計			<u>172,137</u>
	固定負債合計			193,592
4	流動負債			
	(1) 企業債			8,274
	(2) 未払金			32,146
	(3) 賞与引当金	注③	4,565	
	(4) その他流動負債			<u>350</u>
	流動負債合計			45,335
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金			314,324
	(2) 収益化累計額			<u>△236,928</u>
	繰延収益合計			<u>77,396</u>
	負債合計			<u>316,323</u>

資 本 の 部

6	資本金			497,987
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	ア 受贈財産評価額		1,985	
	イ 工事負担金		72,133	
	ウ 寄付金		<u>16,354</u>	
	資本剰余金合計			90,472
	(2) 利益剰余金			
	ア 利益積立金		18,000	
	イ 減債積立金		23,603	
	ウ 建設改良積立金		800,064	
	エ 水源涵養林整備積立金		27,000	
	オ 当年度未処分利益剰余金		<u>90,128</u>	
	利益剰余金合計			<u>958,795</u>
	剰余金合計			<u>1,049,267</u>
	資本合計			<u>1,547,254</u>
	負債資本合計			<u><u>1,863,577</u></u>

# 収 益 的 収 支 明 細 書

## 収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
工業用水道事業収益				286,163	284,559	1,604	
営業収益				281,202	280,952	250	
給水収益				280,596	280,596		
水道料金				280,596	280,596		(78,684) 日産化学 (142,034) 田辺三菱製薬工場 (59,878) 西部石油
その他営業収益				606	356	250	
他会計負担金				606	356	250	(一般会計) 児童手当
営業外収益				4,961	3,607	1,354	
受取利息				1,350	15	1,335	
預金利息				1,350	15	1,335	
長期前受金戻入				3,382	3,395	△ 13	
長期前受金戻入				3,382	3,395	△ 13	
雑収益				229	197	32	
その他雑収益				229	197	32	

## 支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
工業用水道事業費用				259,985	261,505	△ 1,520	
営業費用				244,254	245,722	△ 1,468	
原水及び配水費				185,052	184,605	447	
給料				17,336	16,894	442	職員4名
手当				7,725	7,498	227	
賞与引当金繰入額				2,945	2,816	129	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
法定福利費				5,433	5,143	290	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			厚生福利費	24	24		
			被服費	62	57	5	
			備用品費	330	330		
			燃料費	129	98	31	
			光熱水費	28	25	3	
			印刷製本費	51	53	△ 2	
			通信運搬費	34	31	3	
			委託料	3,060	932	2,128	各種機器保守点検等
			賃借料	368	370	△ 2	
			修繕費	3,960	10,956	△ 6,996	
			動力費	69,395	67,154	2,241	浄水場ポンプ電気料
			負担金	15,547	13,701	1,846	厚東川ダム関連事業等
			受水費	57,421	57,316	105	県営厚東川工業用水道使用料
			公租公課	1,204	1,207	△ 3	国有資産等所在市町村交付金
			総係費	32,159	34,241	△ 2,082	
			給料	9,297	9,135	162	職員2名
			手当	4,588	4,568	20	
			賞与引当金繰入額	1,620	1,556	64	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	2,839	2,686	153	
			退職給付費	5,826	4,017	1,809	退職手当 465 引当金繰入 5,361
			厚生福利費	82	67	15	
			旅費	110	220	△ 110	
			被服費	31	29	2	
			備用品費	263	275	△ 12	
			燃料費	59	48	11	
			光熱費	252	250	2	
			印刷製本費	86	86		
			通信運搬費	77	77		

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			広告費	11	11		
			委託料	3,133	3,522	△ 389	
			手数料	238	231	7	
			賃借料	95	92	3	
			修繕費	1,470	330	1,140	庁舎屋上防水工事等
			研修費	129	133	△ 4	
			負担金	714	4,834	△ 4,120	
			保険料	142	108	34	
			公租公課	82	61	21	
			図書費	204	204		
			交際費	110	110		
			諸会費	150	150		
			用地管理費	550	1,440	△ 890	
			雑費	1	1		
			減価償却費	26,993	26,826	167	
			有形固定資産減価償却費	26,993	26,826	167	
			資産減耗費	50	50		
			固定資産除却費	50	50		
			営業外費用	12,731	12,783	△ 52	
			支払利息	764	1,044	△ 280	
			企業債利息	764	1,044	△ 280	
			雑支出	50	50		
			その他雑支出	50	50		
			消費税	11,917	11,689	228	
			消費税	11,917	11,689	228	
			予備費	3,000	3,000		
			予備費	3,000	3,000		
			予備費	3,000	3,000		

# 資 本 的 収 支 明 細 書

## 収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本的收入				

## 支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本の支出	19,416	16,459	2,957	
建設改良費	4,677	2,000	2,677	
營業設備費	4,677	2,000	2,677	
固定資産購入費	4,677	2,000	2,677	
償還金	14,739	14,459	280	
償還金	14,739	14,459	280	
企業債償還金	14,739	14,459	280	償還元金